

## 裾野市土地利用事業承認申請書添付図作成要領

1. 位置図 縮尺1/10,000以上の地図に施行区域を赤色で表示する。
2. 公図写 施行区域と隣接地について、原則として1枚の図面に示した公図写しに面積、地番、地目、所有者名を明記し、当該区域を赤線で囲み、道路、水路をそれぞれ赤、青で色分けする。作製者、押印
3. 計画平面図（縮尺1/200 ~ 1/1,000）
  - ・地形図に施行区域の境界線及び施設の配置計画等を着色し図示する。
  - ・住宅地等の分譲を行う場合は、区画ごとに番号を付し、面積を明示する
  - ・道路の位置、形状、幅員及び給排水施設計画についても図示する
4. 現況写真  
全景及び近景をカラー写真で撮影する（地図上に撮影方向を図示すること）
5. 実測求積図（縮尺1/200 ~ 1/1,000）
6. 給排水系統図（縮尺1/200 ~ 1/1,000）
  - ・施行区域の境界を赤線で明示する
  - ・給水施設等の位置、形状を青色で明示する
  - ・排水施設等の位置、形状、水の流水方向を汚水と雨水に分け明示する
7. 造成計画平面図（縮尺1/200 ~ 1/1,000）
  - ・施行区域の境界を赤線で明示する
  - ・切土又は盛土部分についてそれぞれ黄色と赤色に色分けし、土工計画のブロック図を併記する
  - ・擁壁の位置、造成後の地盤高を明示する
  - ・道路の位置、形状、幅員及び勾配を明示する。
8. 防災施設計画平面図（縮尺1/100 ~ 1/1,000）
  - ・地形図に調整池、砂防ダム等の防災施設の位置及び構造図を図示する

9. 現況・完成後地盤縦横断面図（縮尺1/100 ～ 1/1,000）
10. 防災施設構造図
11. 給水施設構造図
12. 排水施設構造図
13. 汚水処理施設設計
14. 土量計算書
15. がけの断面図
16. 擁壁の構造図
17. 緑化計画平面図
  - ・ 施行区域の境界を赤線で明示する
  - ・ 現況植生の存置部分、造成森林、造成緑地を色分けする
  - ・ 緑地部分の求積をし、施行区域面積に対する緑地率を明示すること。
18. 緑化模式図
  - ・ 施設ごとの平面及び立面の緑化模式図を作成する
19. 水理計算書
  - ・ 調整池の容量計算書及び構造計算書
  - ・ 流末河川の現況流下能力の検討を行い、流下能力が不足する箇所は改修計画を明示する
20. 登記簿謄本
  - ・ 施行区域内全筆について
21. 公共施設配置図
  - ・ 道路、水路等の公共施設及び新たな公共施設の状態（付替、存置、廃止、新設等）が対比できるようにそれぞれ色分けする
22. 資金計画
  - ・ 収入 自己資金、借入金、補助等
  - ・ 支出 用地費、工事費、附帯工事費、事務費、借入金利息等を表に明示する